

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 武石公民館運営審議会 |
| 2 | 日時 平成30年3月2日 午後1時30分から午後3時30分まで |
| 3 | 会場 武石公民館第6会議室 |
| 4 | 出席者 安部会長、近藤委員、廣川委員、網干委員 |
| 5 | 市側出席者 清住公民館長、小山次長、建築課小林主査、生涯学習課伴主事 |
| 6 | 公開・非公開等の別 <u>公開</u> ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 | 傍聴者 0人 記者 0人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 平成30年4月6日 |

協議事項等

- | | |
|---|---|
| 1 | 開会 |
| 2 | 会長挨拶 |
| 3 | 審議事項
(1) 武石地域総合センター整備事業について
(2) 社会教育法第29条及び上田市公民館条例第11条に基づく諮問事項について
ア. コミュニティースクールについて
イ. 武石小学校について
(3) 平成29年武石公民館事業実績について
(4) 平成30年武石公民館事業予定について |
| 4 | 審議内容
(1) 武石地域総合センター整備事業について
【委員】 図書館に学習室の併設は考えているか。
【市】 要望はいただいております、考えています。
【委員】 畳のお部屋とか今の公民館にある設備は全部入っているか。
【市】 皆さんが利用できるようなコーナーの一角として確保する。実際に利用されている団体との懇談会で実際にヒアリングをさせて頂き設計は進めている。
【委員】 乳幼児から高齢者まで皆さん大切に使いたい所なので、充実したものを作って頂きたい。

(2) 社会教育法第29条及び上田市公民館条例第11条に基づく諮問事項について
【委員】 和田中学校が一足先にコミュニティースクールやっていたが、依田窪南部中学校に統合してからこのコミュニティースクールの運営はどのようになっているのか。
【市】 依田窪南部中学校もやはり当然コミュニティースクールに取り組んでいる。統合前の和田中学校が非常に積極的に取り組み、その事業を引き継ぐ様な形で、依田窪南部中学校も事業展開をしている。やはり同じように中学校のグランドデザインを据えてその中で、運営委員会を設置しており、部会を組織し、学習支援部それから総合的な学習キャリア体験支援部、環境整備支援部、安全体力向上支援部、部会を設け、それぞれでこういった事を活動していくか、また、 |

こういったボランティアの皆様をお願いするという形で進めている。学校などからアドバイスを頂き、補助事業を入れて整備して事業を進めている。和田中学校の特徴的な事業を取り入れながら新しい依田窪南部中学校を創っていきこうというそんな取り組みをしている。

【委員】 やはり地域の住民に周知するというのは割と自治会を通してというのが結構効果あるので、これからは自治会との連携を考えてやっていった方がいいと思うがどうか。地域課題の中で、公民館、各自治会で何かやりたい時に、コーディネーターの役割、つまり学校とその間を繋いでくれる役割、そういうもう少し利用しやすい様にするということについてはどうか。

【市】 コミュニティスクールに取り組み始めて、コーディネーターの役割は簡単に言うと、学校から、こんな人はいないか、こんな時に手伝ってくれる人はいないかというところで、公民館の利用者団体とか、活動団体の皆さん、それから逆に地域の方が何か学校のためにボランティアやりたいという相談を頂いた時に、武石小学校、依田窪南部中学校を中心に、市内全域でも広げているので、市内全域を取りまとめている統括コーディネーターへ繋いでという仲介役、そんな役割がコーディネーターの役割だと思っている。

(3) 平成 29 年武石公民館事業実績について

(4) 平成 30 年武石公民館事業予定について

【委員】 公民館のタイムカプセルは 30 年後にあけるということだが、どうなっているか。

【市】 平成元年に埋めたもので、30 年後で来年の 11 月幾日に開けるといような事を彫ってある。しかし、総合センターの整備事業の関係があり、調整が必要ということである。公民館単独でやるのではなく、他の事業も入れながらこれから検討を進めるようである。

【委員】 どっちかという公民館事業というより地域振興課の事業だ。

【市】 場所は公民館の場所だが、地域振興課の方で進めているので、地域振興課でそんな意向もあるという事を聞いている。

【委員】 生涯学習（・文化財）課主催の街中合宿が来年度武石にやってくるという事で、夏休み期間に武石小学校も利用させて欲しいと、生涯学習（・文化財）課の皆さんが運営する事業を進めているが、時期的に通学合宿と近いなというイメージがあって、子どもたちがどちらへ参加するのか心配している。

【市】 その生涯学習・文化財課で主催するキャンプにつきましては、これまで上田市営球場を会場に実施していた。来年度になり、会場の関係もあったりして武石でやってみようかという事になり、学校をお願いしている。どちらかと言うと、街なかキャンプにお出掛け頂くのは旧上田市内の子どもと考えている。

【市】 育成会が主催なので、武石地域の子供たちを特にという事ではなくて、上田市全域から募集をかけてそれで行きたいという子どもたちが対象となると思う。

【市】 通学合宿については、武石地域の子供たちをという事である。

【委員】 せっかく武石にくるので、武石の良さを小学校の子供たちがグループリーダーとなって、武石の良いところを勉強しておいて案内したり、歴史文化について語ったりなんて最高だと思う。

【委員】 それから公民館事業に関して、例えば武石魅力発見ウォーキングとか、親子関係の事業について、児童館でもどんどん広報していただきたい。

【委員】 宣伝は学校でももちろん随時やります。公民館コーナーなんかも作りそれに関わる事業につ

いては宣伝して頂いた方が参集率も上がるかと思う。

【市】 これまでもそうだし、市行政もそうだが、周知と言うか外部へ知らせるという事について非常に遅れており、ここ数年真田丸といった事業を契機にして、上田市の情報発信、職員研修もして進めてはいるがまだ不十分なので、協力頂けるということなので活用させて頂きたい。

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。